

STI(性感染症)を知ろう!

STI:HIV、クラミジア、梅毒、淋菌、ヘルペス、コンジローマなど
病気になる原因(細菌、ウイルス、原虫など)、症状、治療、予後、合併症もさまざま

STIの共通する特徴

- 1 自覚症状がない
- 2 誰でも感染するリスクがある
- 3 「自分には関係ない」と思いがち
- 4 他者に話しづらい(相談しづらい)⇒孤独感
- 5 治療せず放置すると合併症を起こすことも
- 6 パートナーと一緒に治療を受ける
泌尿器科、産婦人科、皮膚科、耳鼻咽喉科
- 7 治療を中断しない



《予防のポイント》

- 1 他者の^{ねんまく}粘膜・体液を自分の^{ねんまく}粘膜で直接触れない

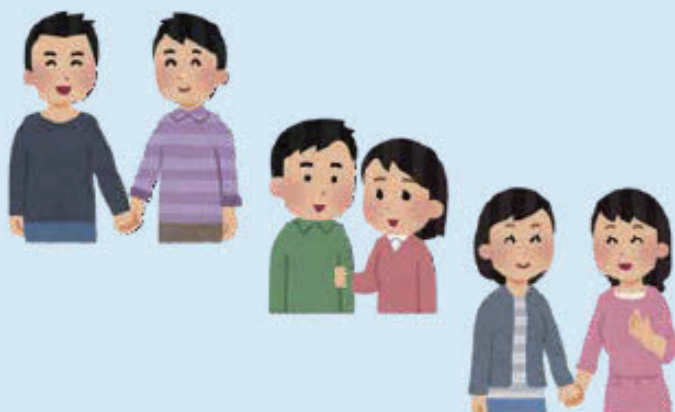
* 粘膜は、薄い組織(血管が透けて赤く見えるぐらい)

口の中、眼、鼻の中、直腸、膣、ペニスの先など。

* STI感染に関係する体液は、血液、精液、膣分泌液、母乳など。

* 性行為するときは、コンドームを正しく使う。性に関する道具を使いまわししない。

- 2 検査を受ける
- 3 パートナーと一緒に治療を受ける



性感染症予防は
パートナーへの
思いやり